



きらきら

京都府立南山城支援学校
小学部だより No11



冬のきらきらタイム



R6年2月15日

まだまだ厳しい寒さが続いています、寒さに負けず子どもたちは元気に学習に取り組んでいます。3学期の折り返し地点を迎え、残りの学校生活も少なくなってきました。進級に向けて1日1日を大切に過ごしていきましょうね。今回は「きらきらタイム」の様子をお伝えします。秋はペアクラスと室外で秋らしさを感じながら仲を深める取組を行いました、冬のきらきらタイムでは室内で一緒に遊ぶ中でより友達との関わりを深めることや、高学年の児童は低学年の児童を優しくリードすることをさらにねらいにして、各ペアクラスで活動を考えて取組を進めています。

1・2・6組

手つなぎリレーや玉入れに取り組ましました。手つなぎリレーでは低学年の友達のスピードを合わせて走ったり、玉入れではカゴ担当の高学年児童はみんなが入れやすいようにしゃがんだり、止まってあげたりする姿が見られました。



3・5組

マリオダンスやポッチャに取り組ましました。ポッチャではクラスを混ぜての合同チームで取り組んだので、「がんばれ!」と応援したり、勝ったときにはハイタッチし合ったりする姿が見られました! 1学期と比べるとボールをよく見て、力加減を調整して投げられるようになっていて毎回大接戦でした!



4・7組

お弁当作りと巨大パフェ作りに取り組ましました。お弁当作りでは低学年と高学年でペアになり、お題のおかずを集めてお弁当を作りました。お題がわからない時は高学年の児童が手伝ったり、一緒に協力して巨大パフェに入れる食べ物を描いたりする姿が見られました!

